

令和8年8月7日

各 位

社会福祉法人名古屋社会福祉協議会
地域福祉推進部（ボランティアセンター）

登録ボランティア情報管理システムにおける個人情報の漏洩について

登録ボランティア情報管理システムにおいて、個人情報の漏洩がありましたので、下記の通りご報告いたします。

記

1 概要

本件に該当するボランティア団体の情報をシステムに登録する際、住所の一部分のみを掲載し公開していたが、8月5日時点で該当団体を検索した際に、住所の全てが閲覧できる状態になっていたことが判明しました。

2 経緯

令和8年8月5日（水）、本件に該当するボランティア団体代表者様より、意図しない住所の全てが公開されていると本会宛てご連絡をいただき発覚しました。

3 漏洩した個人情報

ボランティア団体代表者の住所 1件

※閲覧可能な状態となっていた期間は、令和8年7月3日以降（始期日不明）から8月5日対応時まで

4 対応

- ・該当箇所を確認し、代表者様にお詫びをするとともに公開範囲の意向を確認のうえ、住所全てを非公開に設定
- ・登録区に入力状況を確認するとともに、代表者様に状況を説明

5 再発防止策

今後は、ボランティア登録者の希望に応じた情報のみを入力しているか等、入力内容を必ず複数人で確認するとともに、登録様式に入力確認欄を設けます。

また、市・社会福祉協議会のシステム入力権限者を厳密に特定し、本会への届け出を義務付けるとともに、入力権限者のシステムログイン中の離席禁止を徹底します。